



こどもの「すくすく×わくわく」をおうえん

## 令和7年度 活動報告書

テーマ：わくわくどきどきかがくあそび

社会福祉法人 玉川の会  
にじの二保育園

## テーマの設定理由：

普段の保育の中で、子どもたちが日頃から興味を持っている身近な自然現象「光、水、空気、風など」を探究するために「かがくあそび」をテーマに設定します。

## 活動スケジュール：

- 4月 「空気の不思議」
- 6月 「光と影の実験」
- 8月 「光の不思議」
- 10月 「光の不思議」
- 12月 「偏光板で遊ぼう」
- 2月 「ペーパークラマトアート」

## 4月：見えないものを「形」にする

【テーマ：くうきほうであそぼう】

段ボールやスモークマシーンを使用し、手作りの空気砲を作成。園庭で葉っぱや紙などいろいろなものに空気を発射し、目に見えない「空気」に力があり、形を持つことを体感しました。

園の先生から一言  
工作が少し難しく、職員が手伝いながら行いました。空気砲が起こす現象をこども達はとても楽しんでいました。



## 6月：光と影が織りなす「立体」の世界

【テーマ：「赤青影絵」と  
「飛び出す・動くお絵かきあそび」】

光源を使った影絵遊びや、赤青メガネを使ったお絵かき。片目で見たり両目で見たり、自発的な試行錯誤を通して視覚の不思議を体験しました。

### 園の先生から一言

光が起こす現象はこども達にも身近であり、環境を設定すれば子ども達が自分の力で操作し、工夫することができると思います。保育や家庭においても再現可能なテーマなので、継続して「光」に関する実験に取り組みたいです。



## 8月：部屋の中に「虹」をつかまえる

【テーマ：虹を作って遊ぼう&サンキャッチャー工作】

CDの反射を利用して部屋に巨大な虹を出現させる実験と、紫外線ビーズを使ったサンキャッチャー作り。  
太陽の光を浴びて色が変化する「見えない光」の存在を発見しました。



「すごい！大きな虹だ！」  
「光で色が変わったよ！」



### 園の先生から一言

前回の光と影の実験の展開として、テーマに取り組みました。光をCDに当てて反射させることで様々な色に見える現象や、紫外線で色が合わるビーズは子ども達の目にとっても魅力的に映ったようです。

# 10月：暗闇で光る！感覚を刺激する空間

【テーマ：光るスライムと  
ブラックライト遊び】

ブラックライトや蓄光インクを使用。日常とは異なる「暗闇」の非日常空間で、自ら作ったスライムが発光する驚きと、独特な触覚の同時刺激を楽しみました。

## 園の先生から一言

普段見えないものが特定の条件下では見えるという現象を、子ども達はとても意欲的に取り組み楽しんでいる様子でした。今回の実験も自分で考え、工夫して取り組んでいました。スライムづくりでは少し苦戦する子もいましたが、なんとか形になりました。

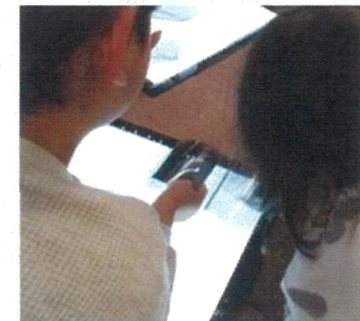


## 12月：透明なテープから 生まれる「色」

### 【テーマ：偏光板で遊ぼう】

ライトボックスと偏光板を使用し、透明なセロハンテープを重ね貼りする工作。テープが色づく現象を確認しながら自ら仮説を立て、工夫を重ねる姿が見られました。

「もう少し貼ろう」  
「真ん中にもっと貼ってみよう」



### 園の先生から一言

偏光板の実験と工作では、特に5歳と4歳が熱心に取り組んでいました！

社会福祉法人 玉川の会

にじの二保育園

## 2月：色の秘密を解き明かす

◦【テーマ：ペーパークロマトアート】

ろ紙、スポイト、水性カラーペンを使った色の分離実験。色が混ざってできていることや、ろ紙から落ち水滴にまで色が着いていることを発見する鋭い観察力が芽生えました。

「茶色からオレンジができた！」  
「緑に青が入ってる！」

### 園の先生から一言

同じテーブルの友だち同士で見せ合い、ろ紙から流れ落ちた水滴に色が付いていることを発見した子もあり、その色水を大切に眺めていました。



社会福祉法人 玉川の会

にじの二保育園

# 遊びから始まる、未来のかがく者たちへ



## 1. 見る

日常の「なぜ？」に気づく力。  
(虹の不思議や色の分離に  
目を奪われる)



## 2. やってみる

自ら試行錯誤する力。  
(「もっとテープを貼ってみよう」  
「両目で見たらどうなる？」)



## 3. 見せ合う

発見を友だちと共有し合う  
喜び、探究・学びを受け入れる力。

1年間の探究を通して育まれたこの「探究のサイクル」は、子どもたちの生涯にわたる学びの種となります。

社会福祉法人 玉川の会

にじの二保育園